



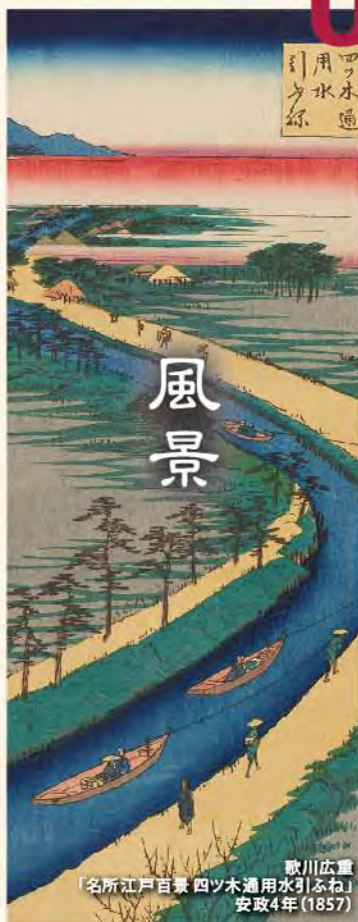
Contents

UKIYO-E

No. 136

令和5年度企画展

浮世絵に描かれたたかつしか



風景

歌川広重
「名所江戸百景 四ツ木通用水引ふるね」
安政4年(1857)



名所

作者不明
「金町 半田福荷」
昭和初期



花菖蒲

喜斎立祥(二代歌川広重)
「東京名所三十六花撰 二十 東京堀切花菖蒲」
慶応2年(1866)

2023
7.22 sat
↓
10.9 mon

KATSUSHIKA

プラネタリウムのご案内



プラネタリウム夏番組

QUIZ! STARS & PLANETS

クイズ! スター&プラネット

浮世絵に描かれたかつしか

この企画展では、江戸時代から近代にかけて、葛飾区の美しい自然風景などを題材とした「浮世絵」を展示します。浮世絵は、描かれた時代の葛飾区の風景や様子を知る唯一の絵画資料として、貴重な郷土資料でもあります。ぜひ、この機会に、浮世絵に描かれた自然豊かな葛飾区の風景をご覧ください。

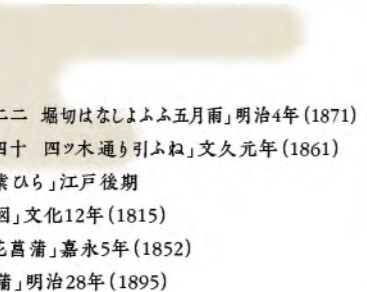
本企画展では、実物展示はもちろんのこと、高精細のレプリカを展示します。本物の浮世絵は資料保存の観点から、近距離から浮世絵を見ることが困難ですが、レプリカを用いることで「浮世絵」に近づいて、細かい箇所まで鑑賞できます。また、触れる浮世絵コーナーでは、「浮世絵」を手にとって親しめます。葛飾区の歴史や文化に興味を持つきっかけになればと思います。

展示内容

江戸時代に浮世絵に描かれた葛飾区域は、風景、名所、花菖蒲に分類されます。その後、近代に入ると、特に人気のあった花菖蒲や花卉類を主軸とする浮世絵が描かれ続けます。江戸時代からの系譜をひく絵師たちによって、東京近郊の牧歌的で自然豊かな葛飾区域の風景は、格好の題材となりました。



1 風景を描く
かつしかの風景を描いた浮世絵を展示します。



3 花菖蒲を描く
かつしかの花菖蒲、花菖蒲園を描いた浮世絵を展示します。

2023
7.22 sat
↓
10.9 mon

会場
当館 特別企画展示室

2 名所を描く
かつしかの名所を描いた浮世絵を展示します。

- 風景 A 昇菘一景「東京名所四十八景 二二 堀切はなしよふ五月雨」明治4年(1871)
- 風景 B 歌川広景「江戸名所道外尽 四十 四ツ木通り引ふね」文久元年(1861)
- 名所 A 歌川国丸「けいせい半田稲荷業ひら」江戸後期
- 名所 B 歌川国芳「木下川薬師開帳の園」文化12年(1815)
- 花菖蒲 A 一勇斎国芳「堀切名花江戸の花菖蒲」嘉永5年(1852)
- 花菖蒲 B 水野年方「美人観吉野園花菖蒲」明治28年(1895)

触れる浮世絵コーナー

本企画展では、浮世絵を手にとって観察できる「触れる浮世絵コーナー」を設置します。普段、触ることのできない浮世絵を間近で鑑賞できるチャンスです！ぜひお楽しみください。

「触れる浮世絵コーナー」おすすめの楽しみ方

楽しみ方①
浮世絵を手にとってみましょう！

実際に手に取ると、額や展示ケースに入っている状態の浮世絵に比べて、異なるイメージを持たれるかもしれません。正面から見るだけでなく、傾けて観察するなど、様々な見方を試してみてください。

楽しみ方②
浮世絵を見比べてみましょう！

浮世絵には、複数の見るべきポイントが存在します。企画展では、見るべきポイントを紹介した上で、初級・中級・上級者向けのクイズをご用意しております。ぜひ挑戦してみてください。

楽しみ方③
記念写真を撮りましょう！

「触れる浮世絵コーナー」の浮世絵はレプリカ*になります。触れる浮世絵に触る際のルールを守った上で、浮世絵と写真を撮ることが可能です。ぜひお気に入りの浮世絵と写真を撮って、シェアしてください。
※複製品



安達吟光「東京名所花競 堀切菖蒲」明治22年(1889)

ここでクイズ!! かつしかのどこを描いた浮世絵でしょうか？

クイズ①



クイズ②



答えは裏表紙にあります

▲ヒント

昔からたくさんの方が集まる名所です。平成30年2月に国の重要な文化的景観に選定されました。

▲ヒント

江戸時代、ここには橋がなく船で川を渡っていました。

会場には浮世絵にも登場する鳥(オオヨシキリ)をモデルにした当館のキャラクターが新登場

会期中キャラクターの「名前」を募集します。ぜひお越しください！(ウェブサイトでも応募できます)



プラネタリウムのご案内

	こども番組	季節の番組	アンコールアワー(14:30)	アンコールアワー(17:30)	臨時上映
7月	かつしか ドームステーション	クイズ!スター&プラネット —夏の決戦!基礎レッスン— (7/21~8/31)	クイズ!スター&プラネット —2022— (7/21~8/27)	宇宙の中のかつしか (7/22~8/26)	今夜の星空
8月	かつしか ドームステーション (7/15~8/27)				
9月	かつしか ドームステーション (9/2~10/1)	衛星たちの世界 (9/1~11/30)	宇宙の中のかつしか (9/2~11/26)	シンフォニー・オブ・ユニバース —第2番 天の川から銀河系へ— (9/2~9/30)	

こども番組	季節の番組	アンコールアワー	アンコールアワー	臨時上映
-------	-------	----------	----------	------

7月・8月



かつしか
ドームステーション



クイズ!スター&プラネット
—夏の決戦!基礎レッスン—



クイズ!スター&プラネット
—2022—



宇宙の中のかつしか



今夜の星空

9月 9月6日・7日…メンテナンスのため休止



かつしか
ドームステーション



衛星たちの世界



宇宙の中のかつしか



シンフォニー・オブ・ユニバース
—第2番 天の川から銀河系へ—



今夜の星空

上映時刻

	11:30	13:00	14:30	16:00	17:30	19:00
火曜*1~木曜	—	—	—	季節の番組	—	—
金曜	—	—	—	季節の番組	—	臨時上映
土曜	こども番組	季節の番組	アンコールアワー	季節の番組	アンコールアワー	臨時上映
日曜・祝日	こども番組	季節の番組	アンコールアワー	季節の番組	—	—
学校休業中*2の 火曜*1~木曜	—	季節の番組	アンコールアワー	季節の番組	—	—
学校休業中*2の 金曜	—	季節の番組	アンコールアワー	季節の番組	—	臨時上映

プラネタリウムの最新情報、
上映スケジュールなどは
当館ウェブサイトをご覧ください。

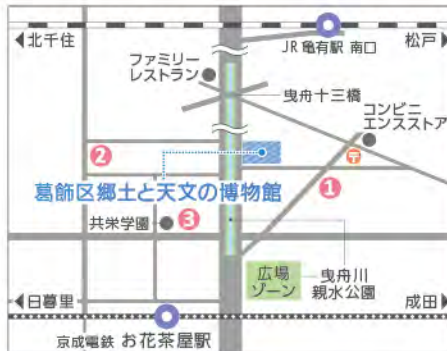
*1…第2・4火曜日を除く
*2…学校休業中(7/21-8/31)

上映開始後の入場はできません。
お早めにご来館ください。
番組が変更・中止となる場合があります。



ご利用案内・アクセス

開館時間	午前9時~午後5時 (金・土曜日は午後9時まで開館。ただし金・土曜日が祝日の場合、午後5時に閉館。入館は閉館の30分前まで)
休館日	月曜日、第2・4火曜日 (月曜祝日は開館。火曜祝日は開館し翌平日休館)
入館料	大人 100円 小・中学生 50円 幼児無料(土曜日は中学生以下無料。)
プラネタリウム 観覧料	大人 350円 小・中学生 100円 幼児(座席を使う場合) 50円(土曜日は中学生以下無料。)
年間 パスポート	大人 2,000円 中学生以下 700円 購入から1年間、入館料とプラネタリウム観覧料が不要になります。購入時にご希望があれば、「博物館だより」(年3回発行)を1年間お送りします。



- 電車** 京成電鉄「お花茶屋」駅から徒歩8分
JR常磐線「亀有」駅から徒歩25分
- バス**
- ① レインボーかつしか(有71・72・74系統)
又は京成タウンバス(有70系統)で「白鳥わかば公園」バス停下車 徒歩3分
有71・72 ウェルビアかつしか~お花茶屋駅~亀有駅南口
有74 ウェルビアかつしか~亀有駅南口~新宿御苑
有70 金町駅南口~亀有駅南口~ウェルビアかつしか又はタウンバス車庫
 - ② 京成タウンバス(有57系統)で「上千葉小学校」バス停下車 徒歩5分
 - ③ 京成タウンバス(有57・緑02系統)で「共栄学園」バス停下車 徒歩5分
有57 亀有駅南口~お花茶屋駅~葛飾区役所又はタウンバス車庫
緑02 タウンバス車庫~葛飾区役所~綾瀬駅

中面のクイズの答え

- クイズ①** 中川橋のあたり
水戸佐倉街道が中川を超える「新宿の渡し」が題材で、中川を挟んだ亀有・新宿兩岸の景色が描かれています。歌川広重「名所江戸百景 にい宿のわたし」安政4年(1857)
- クイズ②** 帝釈天廻経寺の参道
現在の参道の様子とは異なり、江戸時代から明治時代にかけて廻経寺の周りには田んぼが広がっていました。高橋松亭「東葛飾郡柴又村帝釈天詣での図」明治27年(1894)

住所 〒125-0063 東京都葛飾区白鳥3-25-1

電話 03-3838-1101 FAX 03-5680-0849

WEBサイト <https://www.museum.city.katsushika.lg.jp/>

! 最新情報はウェブサイトをご覧ください。

